

第86期

---

中間報告書

---

(2018年4月1日から)  
(2018年9月30日まで)



中日本興業株式会社

2018年12月

株主の皆様へ

**中日本興業株式会社**

代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社は第86期第2四半期累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

目 次

事業の概況	2
四半期貸借対照表	5
四半期損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ／株式等に関するマイナンバーお届出のご案内	

## 事業の概況

当第2四半期累計期間のわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動などの懸念があり、先行きは依然として不透明な状況であるものの、企業収益や雇用環境が改善され、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと当社では、お客様目線に立った一層のサービスの充実を図り、かつスピード感をもって、感動の創造に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は19億31百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は1億13百万円（前年同期比20.2%減）、経常利益は1億20百万円（前年同期比15.6%減）、四半期純利益は82百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

なお、当社の中間配当金につきましては、11月12日の取締役会におきまして、1株あたり30円とし、支払い開始日を12月4日と決定いたしております。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

### 【シネマ事業】

映画興行界では、春興行は厳しい状況で推移しましたが、夏興行の大健闘もあり、興行収入は昨年同時期を若干下回る水準まで盛り返しました。そのようななか、本年度のカンヌ映画祭にてパルムドール賞を受賞した「万引き家族」、低予算の製作費ながらSNSや口コミで評判が広がった「カメラを止めるな！」などの作品が再三マスコミに取り上げられ、ヒットに繋がりました。

当事業では、映画、ライブビューイング・イベント等、複合エンターテインメントシネコンにふさわしい個性的な番組編成に注力してまいりました。

「ミッドランドスクエア シネマ」においては、8月に動員、興行収入ともに月間記録を更新、9月1日には動員の日計記録を更新するなど賑わいを見せ、順調に稼働いたしました。9月には昨年に引き続き「あいち国際女性映画祭」のサテライト会場として活用いただき、映画文化の向上にも努めてまいりました。

主な上映作品は、邦画では、6月公開「万引き家族」、7月公開「劇場版コード・ブルー ドクターヘリ緊急救命」、8月公開の「銀魂2 掟は破るためにこそある」、 「カメラを止めるな！」、洋画では、4月公開「アベンジャーズ インフィニティ・ウォー」、7月公開「ジュラシック・ワールド 炎の

王国」、8月公開の「ミッション:インポッシブル フォールアウト」、「オーシャンズ8」、アニメでは、4月公開「名探偵コナン ゼロの執行人」、7月公開「劇場版ポケットモンスター みんなの物語」、「未来のミライ」、8月公開の「インクレディブル・ファミリー」、ODS（映画以外のデジタルコンテンツ）では、「シネマ歌舞伎 東海道中膝栗毛 歌舞伎座捕物帖」、「アイドルリッシュセブン 1st Road TO Infinity LV」などの番組を編成いたしました。

また、飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」、名古屋市市中村区の「LA BOBINE ガレットカフェ」では、食材や製法にこだわったメニューの開発を実施し、「安全」、「おいしさ」の追求を図っていくことで、お客様に満足いただける店舗創りに努めてまいりました。

この結果、当事業では、売上高は17億73百万円、営業利益は1億3百万円となりました。

#### 【アド事業】

映画宣伝関連やサイン工事を中心に、積極的な営業展開を図るとともに、商品開発に努め、販路の拡大を目指してまいりました。

8月には、関東圏のお客様に迅速で充実したサポートを提供し、より一層の取引強化を図るため、東京都千代田区大手町に「東京営業室」を開設いたしました。また、9月には「NAGOYA試写室」をリニューアルし、より快適で満足いただける環境を提供させていただきました。

この結果、当事業では、売上高は1億57百万円、営業利益は9百万円となりました。

#### 今後の見通し

今後のわが国経済は、海外経済が依然として先行きが不透明の状況が続くと予想されますが、雇用や所得環境の改善や堅調な企業収益が続くことが期待されます。

このような状況のもと当社では、引き続きサービスの充実を図り、感動をお届けできる商品のご提供に努めてまいります。

シネマ事業では、映画、ライブビューイングの他に、映画作品の舞台挨拶、アイドルによるライブイベントを積極的に実施するなど、当社独自の番組編成に努めてまいります。

新たな試みとしましては、東海エリア発の本格的テレビシリーズとなるアニメ「シキザクラ製作委員会」に参加をいたしました。また、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」では、一部の座席に映画体験をさらに充実させる

新音響システム「Vsound」搭載シートを設置、さらに、チケット購入時の混雑緩和を図るため、自動券売機を設置いたしました。

今後も、名古屋地区の映画・映像の情報発信の中心基地として、お客様に喜んでいただけるよう努めてまいります。

主な上映作品は、邦画では、12月公開「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」、1月公開「マスカレード・ホテル」、2月公開の「七つの会議」、  
「フォルトゥナの瞳」、洋画では、11月公開「ファンタスティック・ビーストと黒い魔法使いの誕生」、12月公開「アリー／スター誕生」、2月公開「アリータ：バトル・エンジェル」、3月公開の「キャプテン・マーベル」、アニメでは、12月公開「ドラゴンボール超 ブロリー」、「グリーンチ」、「シュガー・ラッシュ：オンライン」、1月公開の「劇場版Fate/stay night [Heaven's Feel] II.lost butterfly」、ODS（映画以外のデジタルコンテンツ）では、4月公開のシネマ歌舞伎「東海道中膝栗毛 歌舞伎座捕物帖」、7月公開のライブビューイング「アイドルリッシュセブン 1st Road TO Infinity LV」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。また、上質なアート作品を提供する「アートレーベル」、コアなアニメ作品を提供する「アニメレーベル」、「35mmフィルム上映企画」においても、より充実した番組編成をしてまいります。

また、飲食部門においては、店舗独自のイベントの実施やサービスの充実を図るとともに、おくつろぎいただける空間を提供し、満足していただける店舗創りに努めてまいります。

アド事業では、得意分野の映画関連を中心に、積極的な営業展開で販路拡大を図ってまいります。新しく設置いたしました「東京営業室」においては、関東圏において更なる営業基盤の拡大と拡充に努めてまいります。

サービス業を営んでいる当社は、より良い商品を提供すること、そして、より良いサービスを提供するための人材育成、教育をすることにより、お客様に選ばれる施設となるよう、一層の精進をしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 四半期貸借対照表

(2018年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,796,947</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>713,469</b>
現金及び預金	1,201,880	買掛金	477,124
受取手形及び売掛金	195,329	リース債務	69,798
有価証券	300,000	未払法人税等	23,848
商 品	6,984	未払費用	46,788
前払費用	32,020	賞与引当金	16,338
その他	60,732	その他	79,571
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,196,430</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>475,383</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>(1,926,957)</b>	リース債務	137,327
建築物	1,057,984	退職給付引当金	62,066
構築物	2,160	長期未払金	35,400
機械装置及び運搬具	120,935	資産除去債務	82,093
器具備品	110,982	受入保証金	158,496
土地	634,896	<b>負債合計</b>	<b>1,188,853</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>(44,277)</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
電話加入権	1,147	<b>株 主 資 本</b>	<b>3,595,065</b>
ソフトウェア	42,784	資本金	(270,000)
その他	345	資本剰余金	(13)
<b>投資その他の資産</b>	<b>(1,225,194)</b>	資本準備金	13
投資有価証券	586,855	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>(3,394,608)</b>
関係会社株式	10,000	利益準備金	67,500
差入保証金	610,692	その他利益剰余金	3,327,107
長期前払費用	4,572	配当準備積立金	266,332
繰延税金資産	13,074	別途積立金	2,380,000
		繰越利益剰余金	680,775
		<b>自 己 株 式</b>	<b>(△69,556)</b>
		評価・換算差額等	209,458
		その他有価証券評価差額金	(209,458)
<b>資 産 合 計</b>	<b>4,993,377</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>3,804,524</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>4,993,377</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 四半期損益計算書

(2018年4月1日から  
2018年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,931,728
売 上 原 価		1,008,633
売 上 総 利 益		923,095
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		809,906
営 業 利 益		113,188
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,189	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,571	
雑 収 入	1,210	7,971
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	14	
雑 損 失	580	594
経 常 利 益		120,565
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損		111
税 引 前 四 半 期 純 利 益		120,453
法 人 税 等		38,430
四 半 期 純 利 益		82,023

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 会 社 の 状 況

## ■ 会社概要 (2018年9月30日現在)

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO. CO. Ltd.  
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目5番28号  
設 立 1954年7月23日  
資 本 金 2億7,000万円  
従業員数 54名

## ■ 主要な事業所 (2018年9月30日現在)

### <映画館>

ミッドランドスクエア シネマ (14) 名古屋市中村区  
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12) 愛知県西春日井郡豊山町

### <飲食店>

覚王山カフェ Ji. Co. 名古屋市千種区  
LA BOBINE ガレットカフェ 名古屋市中村区

### <展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー 名古屋市中村区  
中日本エージェンシー 東京営業室 東京都千代田区

- (注) 1. ( ) 内の数は、スクリーン数です。  
2. 「ミッドランドスクエア シネマ」、および「LA BOBINE ガレットカフェ」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズ（東京都中央区）との共同事業体が運営しております。

■ 役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長 服部 徹 経営企画部担当

常務取締役 原田 克己 感動創造本部本部長  
企画営業部担当

取締役 貴田 吉晴 感動創造支援本部本部長  
総務部部长 経営企画部 上席部長  
食文化創造室担当

取締役 小塚 康 感動創造本部副本部長  
興行部 上席部長

取締役 山口 千秋 (社外取締役)

取締役 大谷 信義 (社外取締役)

常勤監査役 佐藤 桂一

監査役 岡本 安史 (社外監査役)

監査役 野田 敦之 (社外監査役)

執行役員 細川 秀樹 感動創造支援本部副本部長  
経理部部长 経営企画部部长

## ホームページのご案内

当社のホームページにて、事業内容、サービス案内、決算情報等に関する詳しい情報がご覧いただけます。

<http://www.nakanihonkogyo.co.jp/>

中日本興業 検索

■ 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	2,000,000株
発行済株式の総数	530,856株 (自己株式9,144株を除く)
株主数	2,847名 (前期末比1名増)

■ 大株主 (2018年9月30日現在)

株 主 名	持 株 数	持株比率
東 和 不 動 産 株 式 会 社	40,000株	7.53%
トヨタ自動車株式会社	30,000株	5.65%
松 竹 株 式 会 社	20,000株	3.76%
岡 本 藤 太	5,500株	1.03%
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	5,400株	1.01%
服 部 徹	5,200株	0.97%
廣 野 純 弘	4,392株	0.82%
濱 谷 亘 匠	4,300株	0.81%
服 部 清 純	4,000株	0.75%
服 部 純 子	2,800株	0.52%

(注) 持株比率は、自己株式(9,144株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株式分布状況 (2018年9月30日現在)

所 有 者	株 式 数	比 率
金 融 機 関	5,400株	1.00%
金 融 商 品 取 引 業 者	70株	0.01%
そ の 他 の 法 人	102,400株	18.96%
外 国 法 人 等	0株	0.00%
個 人 ・ そ の 他	422,986株	78.34%
自 己 名 義 株 式	9,144株	1.69%
計	540,000株	100.00%

## 「株主ご優待券」について

当社の株式1単位（100株）以上を期末（3月末日）および中間期末（9月末）に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

**3月末現在**の株主の皆様は8月、9月、10月、三ヶ月間のご利用いただける「株主ご優待券」および11月、12月、翌年1月、三ヶ月間のご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、決議ご通知に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

**9月末現在**の株主の皆様は2月、3月、4月、三ヶ月間のご利用いただける「株主ご優待券」および5月、6月、7月、三ヶ月間のご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に中間報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

### **発行基準**

	使用期間三ヶ月	半 期
	映画＋カフェ	映画＋カフェ
100株以上	5枚 + 1枚	10枚 + 2枚
200株以上	10枚 + 2枚	20枚 + 4枚
300株以上	15枚 + 3枚	30枚 + 6枚
400株以上	20枚 + 4枚	40枚 + 8枚
500株以上	25枚 + 5枚	50枚 + 10枚
1,000株以上	40枚 + 8枚	80枚 + 16枚
2,000株以上	50枚 + 10枚	100枚 + 20枚
4,000株以上	75枚 + 15枚	150枚 + 30枚

### **ご利用可能施設**

映画館		住 所	電話番号
ミッドランド スクエア シネマ	1～7番 スクリーン	名古屋市千種区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟5F	(052) 527-8808
	8～14番 スクリーン	名古屋市千種区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル2F	
ミッドランドシネマ 名古屋空港		愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウォーク名古屋内	(0568) 39-3911
カフェ		住 所	電話番号
覚王山カフェ Ji.Coo.		名古屋市千種区丘上町1-39 覚王山フランテ2F	(052) 751-1234
LA BOBINE ガレットカフェ		名古屋市千種区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル1F	(052) 583-5541

株主ご優待券のご利用については、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.nakanihonkogyo.co.jp/company/>

# 株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金3月31日・中間配当金9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 第二部 (証券コード: 9643)
インターネットアドレス	<a href="http://www.nakanihonkogyo.co.jp/">http://www.nakanihonkogyo.co.jp/</a>

## 単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関する手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-232-711 (通話料無料)

インターネットアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

## 株式等に関するマイナンバーお届出のご案内

2016年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続きにおいてマイナンバーの利用が開始されています。

株式等の税務関係の手続きでもマイナンバーが必要となりますので、株主さまのマイナンバーについては、お取引の証券会社等へお届出ください。

お手続き方法など詳細につきましては、証券会社等へお問合せください。

マイナンバーを  
記載する主な支払調書

配当金等に関する支払調書  
単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書